

## <本県産業の現状と今後の方向性>

# <本県産業の現状と今後の方向性①>

## 【青森県内人口構成の年次推移】

資料) 青森県「平成28年青森県人口移動統計調査」

- ◆人口は130万人割れ。
- ◆高齢者人口（65歳以上）の比率が増加する一方、年少人口（0～14歳）は減少傾向。

年次	総人口	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	構成比		
					年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
21	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9%	61.6%	25.4%
22	1,373,339	171,842	843,587	352,768	12.6%	61.7%	25.8%
23	1,363,038	168,013	836,194	353,689	12.4%	61.6%	26.0%
24	1,349,969	163,403	818,834	362,590	12.1%	60.7%	26.9%
25	1,336,206	158,855	801,025	371,184	11.9%	60.2%	27.9%
26	1,321,895	154,736	780,921	381,096	11.8%	59.3%	28.9%
27	1,307,030	150,493	761,293	390,102	11.4%	58.5%	30.2%
28	1,293,681	144,133	740,680	397,618	11.2%	57.8%	31.0%

(注1) 人口は平成28年10月1日現在。

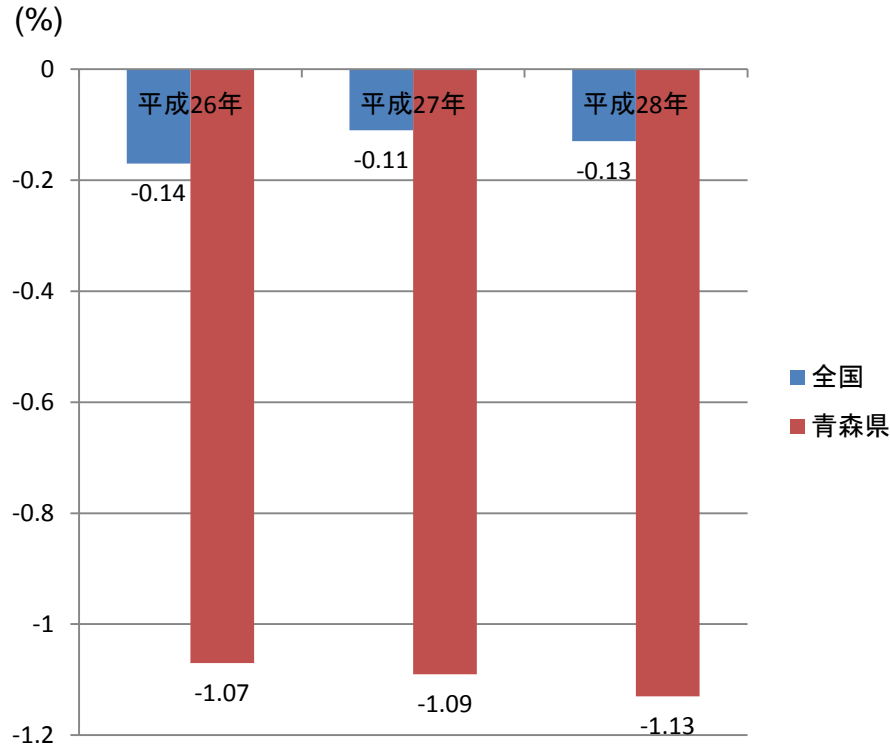
(注2) 総人口には、年齢不詳者を含んでいる。

# <本県産業の現状と今後の方向性②>

## 【青森県の人口減少率及び高齢化率】

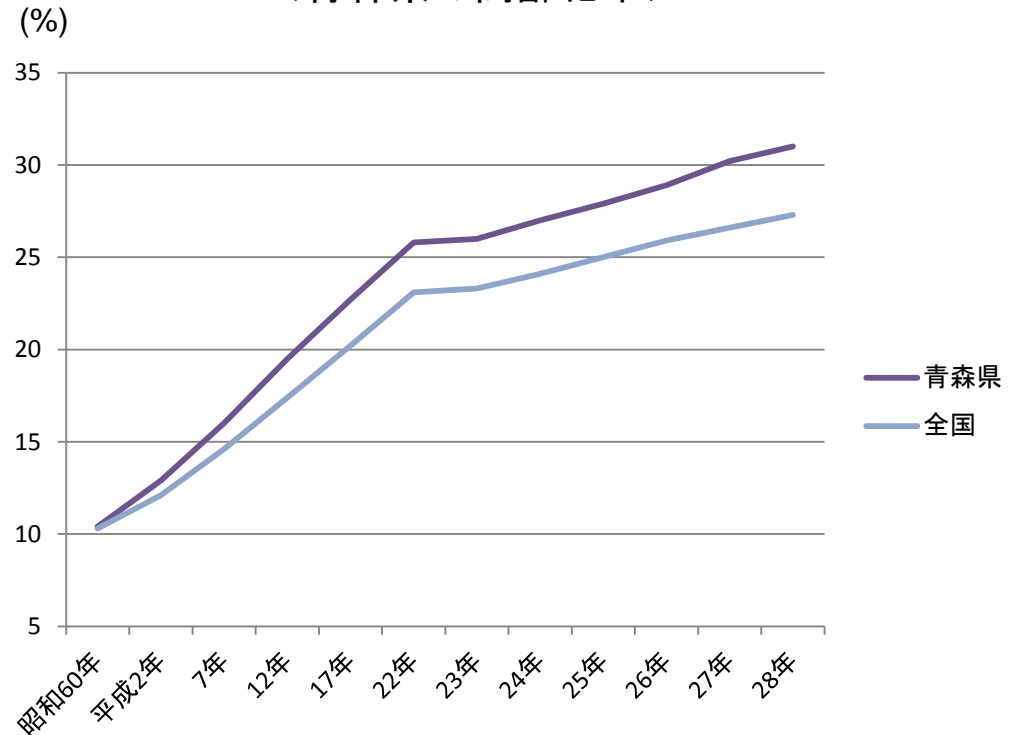
◆青森県の人口減少率及び高齢化率は全国を大幅に上回る。

### <青森県の人口減少率>



資料)総務省「人口推計」(平成28年10月1日現在)

### <青森県の高齢化率>



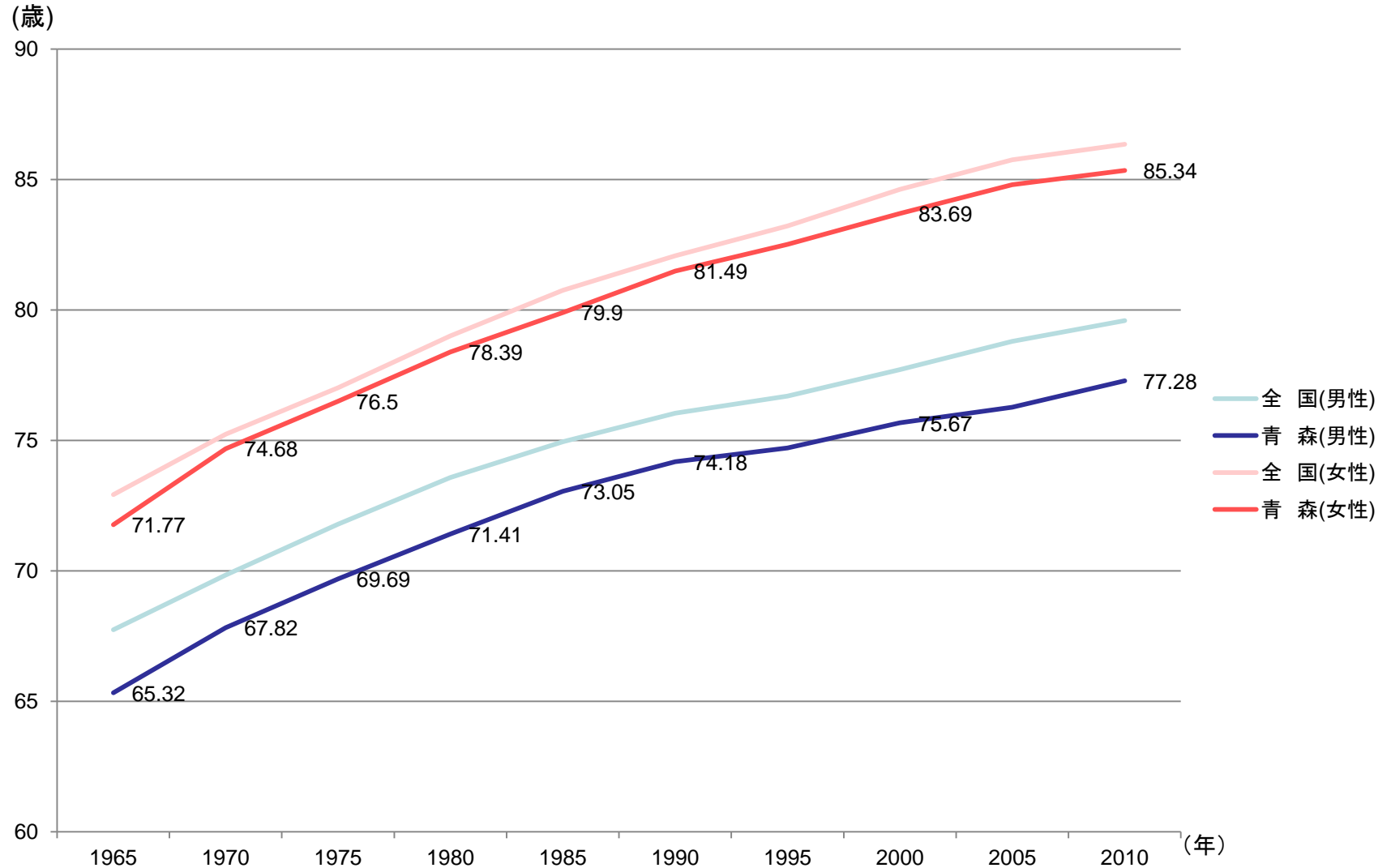
資料)総務省「人口推計」(平成28年10月1日)

# <本県産業の現状と今後の方向性③>

## 【青森県の平均寿命】

資料)厚生労働省「平成22年都道府県別生命表」

◆青森県の平均寿命は男性(1975年～)・女性(2000年～)ともにワースト1位。



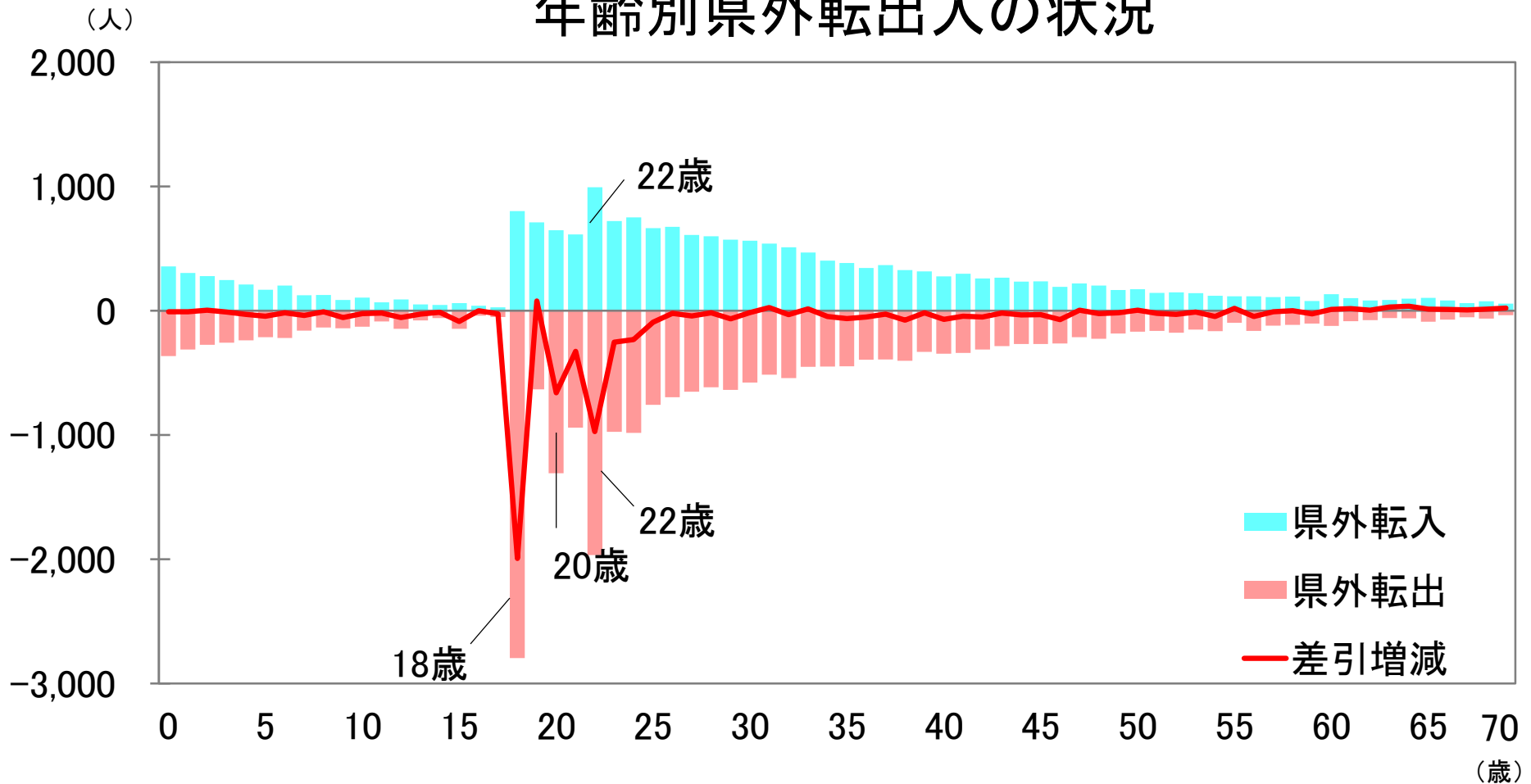
# <本県産業の現状と今後の方向性④>

## 【年齢別県外転出入の動向】

資料) 青森県「推計人口」 平成27年10月1日～平成28年9月30日

- ◆ 県外転出者数は18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続く。  
また、県外転入者数は22歳をピークとして年齢が高くなるにつれて減少。

### 年齢別県外転出入の状況



# <本県産業の現状と今後の方向性⑤>

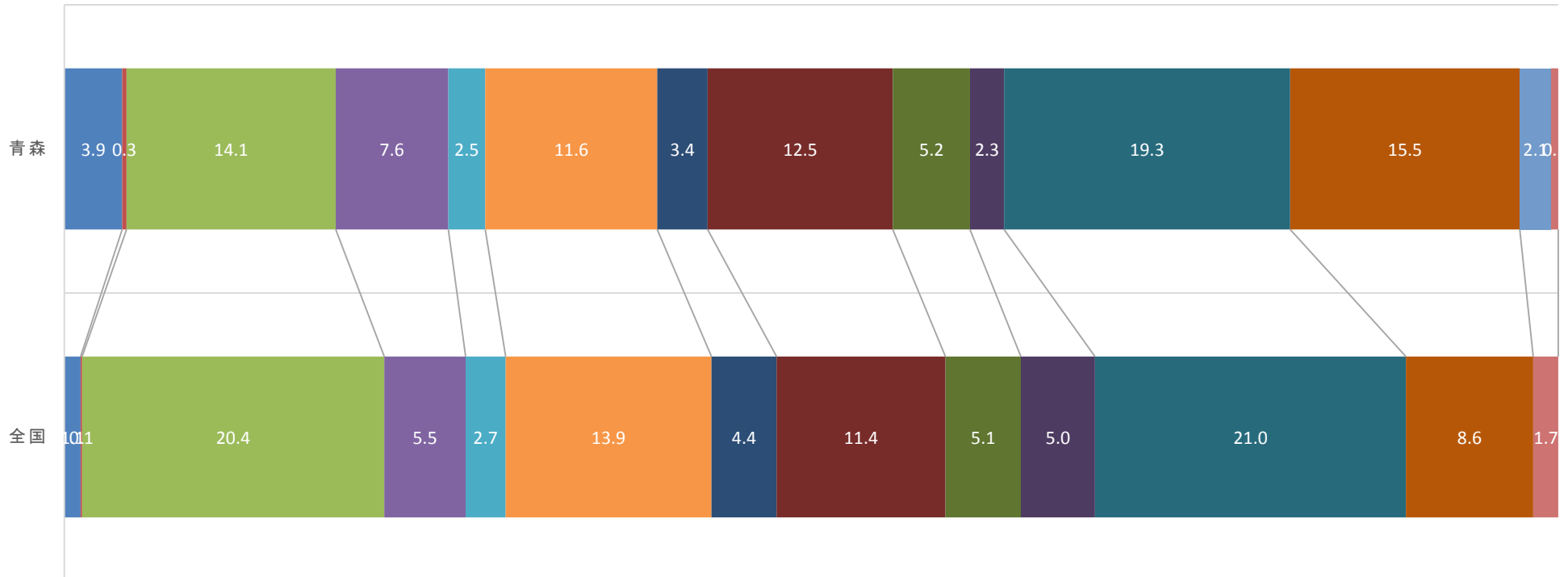
## 【産業構造上の特徴1】

資料) 内閣府「平成26年度国民経済計算確報」、青森県「平成25年度青森県県民経済計算」

◆県内総生産の経済活動別構成比（青森：平成26年度、全国：平成27年）を比較すると、製造業が低く（青森：14.1%、全国：20.1%）、農林水産業のウエイトが高い（青森：3.9%、全国：1.1%）。

総生産の経済活動別総生産（構成比）

- 農林水産業
- 鉱業
- 製造業
- 建設業
- 電気・ガス・水道業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 運輸業
- 情報通信業
- サービス業
- 政府サービス生産者
- 対家計民間非営利サービス生産者
- 輸入品に課される税・関税



# <本県産業の現状と今後の方向性⑥>

## 【産業構造上の特徴2】

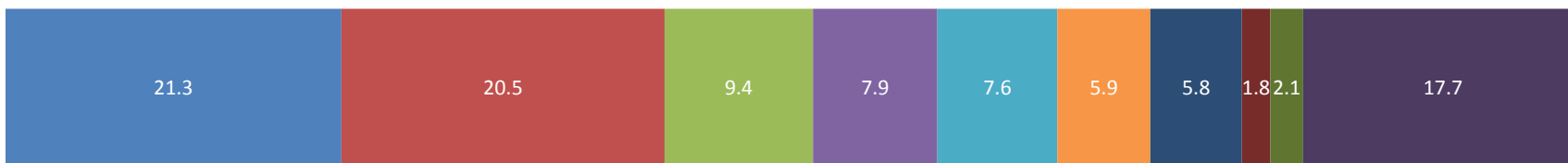
資料)経済産業省「平成26年工業統計調査 産業編」、青森県「平成26年青森県の工業」

- ◆業種別の製造品出荷額は、全国と本県の業種構成に大きな違い。  
本県では、非鉄金属が21.3%と最も高く、次いで食料品、電子部品・デバイス・電子回路製造業の順。
- ◆一方、全国では、輸送用機械の割合が20.1%と最も高く、次いで化学工業、食料品の順。

業種別の製造品出荷額等(平成26年構成比)

■非鉄金属 ■食料品 ■電子部品・デバイス・電子回路 ■業務用機械器具 ■鉄鋼業 ■飲料・たばこ・飼料 ■パルプ・紙・紙加工品 ■輸送用機械器具 ■化学工業 ■その他

青森  
(4人以上の  
事業所)



全国  
(10人以上の  
事業所)



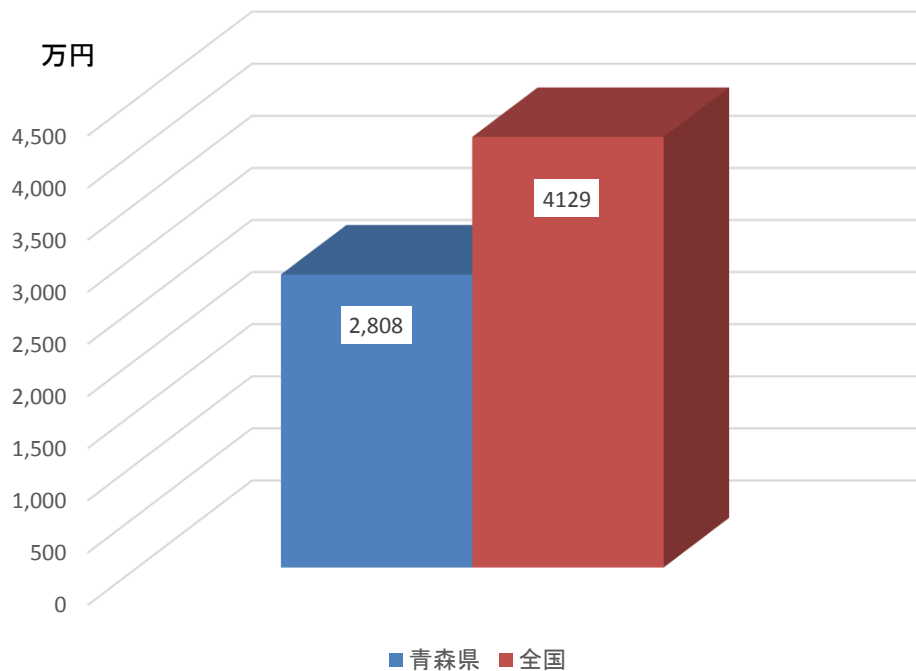
# <本県産業の現状と今後の方向性⑦>

## 【製造品出荷額等】

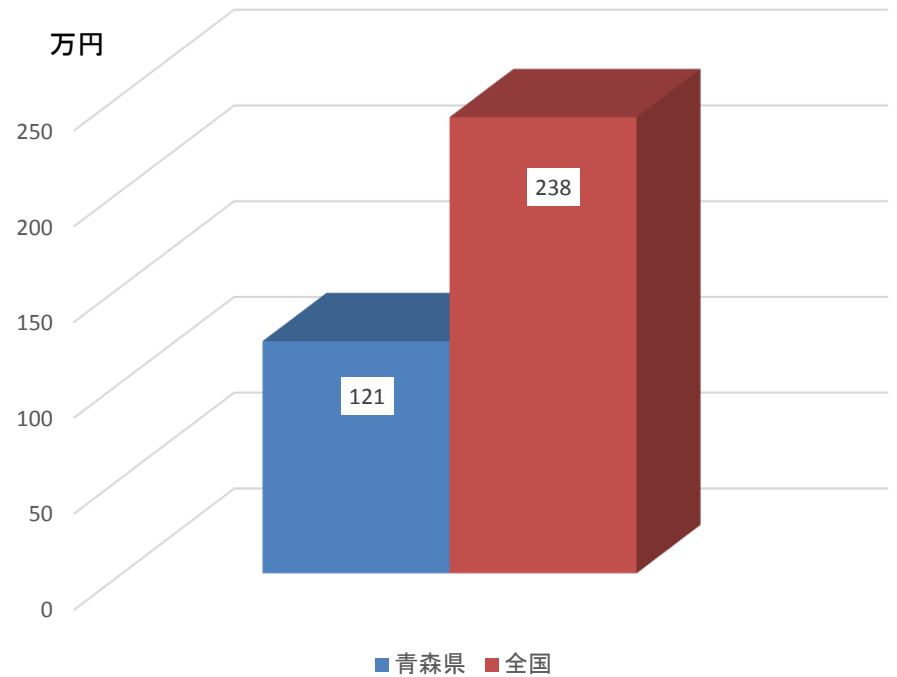
資料)総務省「平成26年工業統計速報」、青森県「平成26年青森県の工業」

◆従業員1人当たり、人口1人当たりの製造品出荷額等（平成26年）はともに全国に比べて下回っている。

従業員一人あたりの製造品出荷額等



人口一人あたりの製造品出荷額等





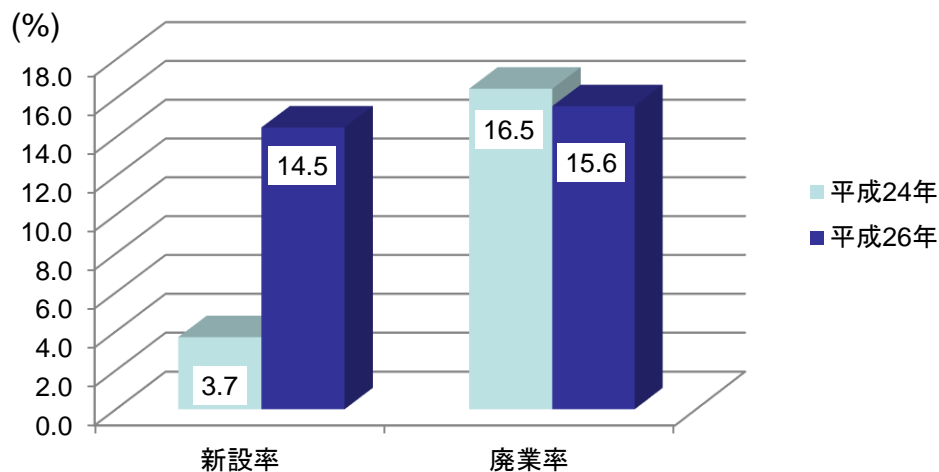
# <本県産業の現状と今後の方向性⑧>

## 【事業所の増減率】

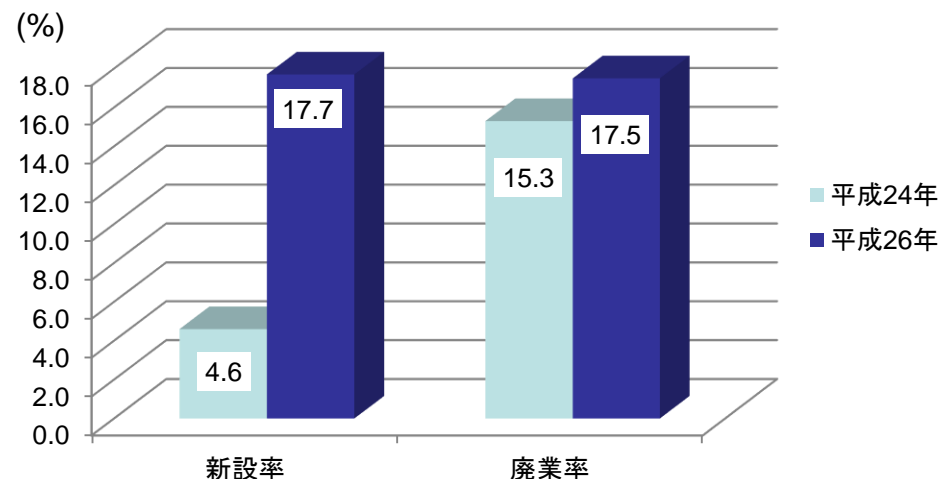
資料) 総務省「平成24年経済センサス」「平成26年経済センサス」

◆事業所の増減率は、全国では平成26年度に新設率が廃業率を上回ったが、本県では廃業率が新設率を上回っている。

<青森県:事業所の新設率及び廃業率>



<全国:事業所の新設率及び廃業率>



新設、廃業事業所数及び割合(平成24年、平成26年)

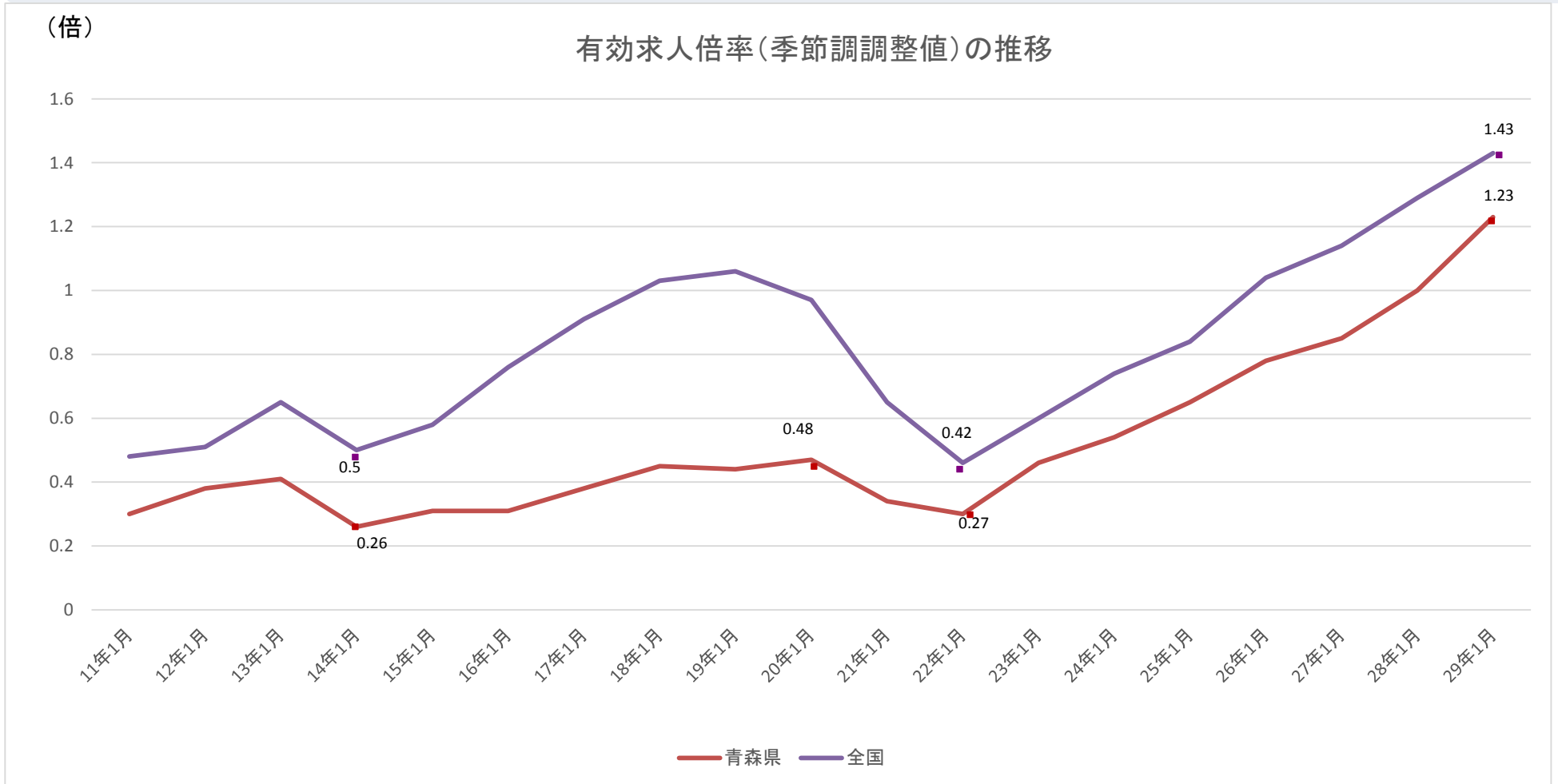
調査年	新設事業所数		新設率(%)		廃業事業所数		廃業率(%)	
	青森	全国	青森	全国	青森	全国	青森	全国
平成24年	2,472	287,787	3.7	4.6	11,131	951,331	16.5	15.3
平成26年	8,803	1,022,701	14.5	17.7	9,486	1,012,118	15.6	17.5

# <本県産業の現状と今後の方向性⑨>

## 【有効求人倍率の推移】

資料)厚生労働省「職業安定業務統計(一般職業紹介状況)」

◆青森県の有効求人倍率(季節調整値)は平成22年から徐々に回復し、1倍を超えているが、全国的には低い(下位レベル)。



# <本県産業の現状と今後の方向性⑩>

## 【研究者数、特許出願数】

- ◆青森県の研究開発に関わる科学研究者数は全国下位クラス、技術者数は全国40位。
- ◆青森県の特許出願件数は全国的に低い。

### <青森県内の研究開発に関わる人的資源の状況>

区分	県内の人数	全国順位
科学研究者数	200	43
技術者数	10,300	40

資料)総務省「平成22年国勢調査抽出速報集計」

### <青森県からの特許出願状況>

年(暦年)	25年	26年	27年
出願件数	124	119	136
全国順位	43	→ 43	→ 43

資料)経済産業省「特許行政年次報告書2016年版」

# <本県産業の現状と今後の方向性⑪>

## 【豊富な地域資源】

資料) 青森県「ピカイチデータ 数字で読む青森県2016」

◆青森県には競争力・比較優位がある農林水産資源などの地域資源が豊富に存在。

### <農林水産資源>

項目	全国順位 (年度)	青森県の値
にんにく収穫量	1位(27)	13,800トン
ごぼう収穫量	1位(27)	52,900トン
りんご収穫量	1位(27)	470,000トン
あんず収穫量	1位(26)	1,266トン
フサスグリ収穫量 (カシスなど)	1位(26)	11トン
ヒバ蓄積量	1位(27)	12,626千m <sup>3</sup>
ブナ蓄積量	1位(27)	15,405千m <sup>3</sup>
ひらめ漁獲量	2位(26)	1,027トン
いか類漁獲量	2位(26)	50,528トン
ほたて貝生産量	2位(26)	63,283トン
しじみ漁獲量	2位(26)	3,350トン
しらうお漁獲量	1位(26)	519トン

### <その他資源>

項目	全国順位 (年度)	青森県の値
豚の飼養頭数	1位(28)	4,211/戸
採卵鶏(成鶏めす)の飼養羽数	1位(28)	178千羽/戸
さば缶詰出荷金額	1位(26)	80億円
その他の水産缶詰・瓶詰出荷金額	2位(26)	112億円
第1次産業就業者比率 (対就業者数)	1位(22)	12.7%
温泉地数	5位(26)	132箇所
公衆浴場数	1位(25)	24.5所/10万人
少年少女発明クラブ数	2位(27)	13
冷涼な年平均気温	3位(26)	10.7℃
工業地の平均価格	3位(28)	11,600円/m <sup>2</sup>

# <本県産業の現状と今後の方向性⑫>

## <今後の方向性>

- 人口減少、高齢化、平均寿命等において課題である本県の特性を踏まえ、新たな成長産業分野に取り組むことが必要。
- 農林水産業のウェイトが高い本県産業構造を踏まえ、生産性・付加価値の向上を図ることが必要。
- 産業連関・集積を高め、自律的かつ強靱な経済構造を構築することが必要。
- 本県が比較優位を有する地域資源を最大限に活用し、広く県外市場(首都圏等の大消費地)に売れる技術・製品づくりを促進することが必要。

## <対応方針>

医療・健康福祉等の産業(ライフ)、情報産業、低炭素型ものづくり産業(グリーン)等の産業クラスター形成を強力に推進するその際、①産学官金連携の促進、②知的財産の活用、③青少年の「科学する心」育成を通じた人材育成等の横断的な施策を効果的に組み合わせていく。

さらに、企業誘致や地域ファンド、創業支援等の関係部局の施策も最大限に活用する。

産学官金連携の推進(イノベーション・ネットワークあおもり)

知的財産の活用

青少年の「科学する心」の育成

ライフイノベーション  
戦略

低炭素型ものづくり  
産業振興指針

【地域イノベーション戦略推進地域】(青森県全域)  
あおもりグリーン&ライフ・シナジーイノベーション創出エリア

新たな産業の  
創出

雇用の創出・地域  
経済の活性化